

国語科学習指導略案(第1学年A組 男子7名,女子11名)

令和元年9月2日(月)4限
 授業者:田中知子・川尾裕美

- 1 単元名:読む「吟味・判断」
- 2 単元:スズメは本当に減っているか
- 3 本時のねらい:『図表とあわせて文章を読むことができる。
 事実と筆者の考えを区別して読むことができる。』
- 4 準備物:
- 5 本時の学習過程(第3時/全5時間)

生徒の学習活動及び発問・予想される生徒の反応	・留意点 ○評価【観点】(方法) ※手立て
<ul style="list-style-type: none"> ・本文の結論を確認し、教科書に線を引く。 ・科学的な検証として筆者があげている3つの例について、大まかにつかむ。ABCのまとまりで示す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・T2机間巡視、見回る。
めあて: Aについての文章を読み、図表と照らし合わせる。	
<ul style="list-style-type: none"> ・Aの本読みをする。 ・筆者はデータのどこを見て、何が分かり、どう考えたのかを読み取ることで、図表の見方を確認する。 ・Bの本読みをする。 	
山場: 図から読み取った事実と、そこから考えた推測によって文章が組み立てられていることを知る。	
<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考えの道筋をたどり、推測の根拠をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・T2机間巡視で、支援する。 <div data-bbox="917 1355 1468 1478" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px;"> <めあての評価> 3つの推測の根拠がまとめられている。 </div>
<振り返り・まとめ> <ul style="list-style-type: none"> ・事実・根拠・推測・意見と文章内容を吟味することの大切さを確認する。 	<ねらいの評価> 推測の根拠をまとめるために図と文を対応させて読むことができた。